

市町における令和 4 年度の実組状況及び
令和 5 年度の実組予定について

【広島市】〔資料1の再掲〕

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体により災害に関する一般知識や備え等を広報する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市 HP、市政出前講座、講演会・研修会等により、災害に関する一般知識や平素からの備えについて周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体により災害に関する一般知識や備え等を広報する。〔継続〕
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難誘導アプリのダウンロード促進 ○ 広島市防災情報メールの登録促進 ○ その他の避難情報の入手方法の周知 (広島市防災ポータル、広島市公式LINE、広島市公式SNS、テレビ、気象庁HPなど) ○ 緊急速報メールの活用の周知 ○ 防災ライブカメラの設置補助 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市 HP、SNS、市政出前講座、講演会・研修会、小学校への案内、デジタルサイネージ及びポスター掲示等により周知し、災害の危険性を察知する手段を確保するための支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難誘導アプリのダウンロード促進〔継続〕 ○ 広島市防災情報メールの登録促進〔継続〕 ○ その他の避難情報の入手方法の周知〔継続〕 (広島市防災ポータル、広島市公式LINE、広島市公式SNS、テレビ、気象庁HPなど) ○ 緊急速報メールの活用の周知〔継続〕 ○ 防災ライブカメラの設置補助〔継続〕
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災訓練に対する補助 ○ 地域独自の防災マップ「わがまち防災マップ」の作成支援 ○ 避難誘導アプリのダウンロード促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練の実施に係る補助金を交付する制度により、自主防災組織が効果的な訓練を実施できるよう支援した。 ○ 地域の危険性を自ら確認し、災害に備えることのできる「わがまち防災マップ」の作成を支援した。 ○ 避難誘導アプリのダウンロード促進のために以下の普及啓発を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発動画を本市の公式YouTube、Twitter、Facebookでの配信するとともに、マツダスタジアムや本通り交差点の大型モニターなどでも放映した。 ・公共施設やサービスエリア、市内の大学にチラシ・ポスターの配布、市立小学校、中学校、高校の児童・生徒へチラシを配布した。 ・イベントや研修会等で使い方と機能を紹介した。・イベントや研修会等で使い方と機能を紹介した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災訓練に対する補助〔継続〕 ○ 地域独自の防災マップ「わがまち防災マップ」の作成支援〔継続〕 ○ 避難誘導アプリのダウンロード促進〔継続〕

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災講演会や研修会等の開催に対する支援 ○ 講演会・研修会・市政出前講座の開催 ○ 災害を追体験できる取組の推進 ○ こどもを対象とした防災体験学習の実施 ○ 普及啓発冊子「たちまち防災」を活用し、地域防災リーダーが研修を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災まちづくり事業により、防災講演会や研修会を開催するとともに、体験学習に対する支援（講師謝礼金、設備の借り上げ費用等）を実施した。 ○ 「たちまち防災」を活用した研修を地域防災リーダーが実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災講演会や研修会等の開催に対する支援〔継続〕 ○ 講演会・研修会・市政出前講座の開催〔継続〕 ○ 「広島市豪雨災害伝承館」等を巡る被災地防災研修会の開催に対する支援 ○ 災害を追体験できる取組の推進〔継続〕 ○ 普及啓発冊子「たちまち防災」を活用し、地域防災リーダーが研修を実施する。〔継続〕
備 える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダーの養成事業の実施 ○ 企業や各種団体が開催する防災イベントと連携し、日頃からの備えを啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災士養成講座を2回（1回目：12/3、12/4 2回目：2/11、2/12）実施し、173名の地域防災リーダー（防災士）を養成した。 ○ 報道機関等が開催する防災イベントと連携し、避難誘導アプリのダウンロードや非常持ち出し品等の日頃からの備えを啓発した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災リーダーの養成事業の実施 ○ 企業や各種団体が開催する防災イベントと連携し、日頃からの備えを啓発〔継続〕

【呉市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度に作成した洪水ハザードマップ（野呂川，二河川）・高潮ハザードマップ（呉市全域）を対象地区・対象者への配布，周知 ○ 「避難の手引き」（広報チラシ）の作成，配布 ○ 市広報誌へ防災情報の掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度に作成した洪水・高潮ハザードマップを5月に対象地区へ各戸配布し，周知を図った。 ○ 「避難の手引き」を作成し，6月に全戸配布した。 ○ 市広報誌7月号（6月10日発行）に大雨への備えを中心とした特集記事を掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災研修等において防災意識の向上を図る ○ 防災情報の広報誌への掲載
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災情報メール，一斉電話伝達サービスの登録促進 ○ 防災行瀬無線難聴地区調査 ○ 出前講座や防災研修等の機会を利用し防災情報や気象情報等の入手方法の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての項目について，継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災情報メール，一斉電話伝達サービスの登録促進 ○ 出前講座や防災研修等の機会を利用した防災情報や気象情報等の入手方法の周知
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内全域での避難訓練の実施 ○ 各自治会や自主防災組織等，地域が主体となった防災訓練や市内全域へのサイレン吹鳴を合図とした避難訓練等の実施支援 ○ 出前講座や防災研修等において早めの避難行動の重要性について周知 ○ 住民や企業，関係機関が一体となった総合防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症防止のため，市内全域での避難訓練を防災行政無線のサイレン吹鳴試験に切替え，6月4日（土）に実施した。 ○ 上記試験にあわせ各地域等が行った避難訓練等の支援（活動費の補助）を実施した。 ○ 継続実施中。 ○ 新型コロナウイルス感染症防止のため，総合防災訓練は開催規模を縮小し，関係機関のみで10月21日（金）に実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各自治会や自主防災組織等，地域が主体となった防災訓練や避難訓練等の実施支援 ○ 出前講座や防災研修等において早めの避難行動の重要性について周知 ○ 防災関係機関や市民等が一体となった総合防災訓練の実施 ○ 災害対応を模擬的に体験する災害図上訓練の実施 ○ 呉市防災リーダーの新規養成 ○ 既に呉市防災リーダーになった方への充実・強化研修の実施

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災研修等において防災意識の高揚を促進 ○ 学校での防災に関する教育活動の実施 ○ 住民や企業、関係機関が一体となった総合防災訓練において実践的な訓練の実施及び各種体験や展示コーナーの設置 ○ 国際交流フェスタへの出展（防災グッズ等の展示） ○ KURE防災かいぎへの出展（防災グッズ等の展示） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中。 ○ 継続実施中。 ○ 新型コロナウイルス感染症防止のため、総合防災訓練は開催規模を縮小し、関係機関のみで10月21日（金）に実施。 ○ 令和5年2月19日（日）開催予定の国際交流フェスタにあわせ、2月1～12日の間、防災用品や関連資料のパネル展示を実施 ○ 令和5年1月14日（土）開催予定のKURE防災かいぎにおいて、防災講話を実施予定。また、開催前後の期間において防災用品のパネル展示等を調整 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災研修等において防災意識の高揚を促進 ○ 学校での防災に関する教育活動の実施 ○ 総合防災訓練における実践的な訓練や、展示コーナーの設置 ○ KURE 防災かいぎへの出展（防災グッズ等の展示） ○ 国際交流フェスタへの出展（防災グッズ等の展示）
備 える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災研修等において避難の方法や非常持ち出し品、備蓄品等について事前確認を周知 ○ 市認定防災リーダーの養成 ○ 自主防災組織の新規結成促進や活動活性化を図る ○ 災害備蓄品の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中。 ○ 10～11月及び令和5年1～2月の全2回の養成講習において、合計約60名の防災リーダーを新たに養成し、認定する予定。 ○ 継続実施中。 ○ 継続実施中。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災研修等において避難の方法や非常持ち出し品、備蓄品等について事前確認を周知 ○ 自主防災組織の新規結成促進や活動活性化を図る ○ 災害備蓄品の充実を図る

【竹原市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や市広報誌、ハザードマップ等を通じて、災害の基礎知識、身の周りの災害危険箇所や状況に応じた避難経路及び避難場所等の啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6月、9月の市広報誌に防災情報を掲載 ○ 地元ケーブルテレビ局にて市域の防災情報等を放送 ○ その他さまざまなツールで防災情報を発信（市防災情報メール・市 SNS・音声告知放送設備など） ○ 広く市民へ周知するため、防災講演動画を市の公式 YouTube で配信 ○ 市防災情報メール・SNS等を活用し火災予防等の防災情報を発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種媒体を活用した防災情報の発信 ○ 出前講座や市広報誌等を通じて、地域の災害リスクや災害状況に応じた避難のタイミング等の周知・啓発
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 竹原市防災情報メールの登録促進 ○ 河川・海岸・国道に設置してあるライブカメラの活用 ○ 災害時等における自治会宛一斉電話システムの活用 ○ 地元ケーブルテレビ局のテロップ表示を活用し情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 増加傾向にあり継続して促進中 ○ 防災・出前講座等で市から発信する防災情報や避難所の開設基準、避難情報等の発令基準等を周知 ○ 住民の判断材料となる避難情報や避難所開設情報を迅速確実に伝達 ○ 11/5 テロップ表示等により津波防災の日に合わせた啓発等 ○ 11/16、2/15 地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、情報伝達試験を行い、市民への喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 竹原市防災情報メールの登録促進 ○ 河川・海岸・国道に設置してあるライブカメラの活用 ○ 災害時等における自治会宛一斉電話システムの活用 ○ 地元ケーブルテレビ網を活用した情報発信
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域特性を踏まえた防災研修と呼びかけ避難の伝達訓練等の実施 ○ 個別避難計画の作成と避難訓練の実施 ○ 避難所運営マニュアルの作成支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民自治組織1箇所で避難の呼びかけ体制構築支援事業を活用して、研修と呼びかけ訓練の実施 ○ 山地災害危険地区に居住している避難行動要支援者への避難計画と避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域性を踏まえた防災研修と呼びかけ避難訓練等の実施 ○ 個別避難計画の作成と避難訓練の実施 ○ 避難所運営マニュアルの作成、避難所開設・運営訓練

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 県のモデル事業に参画し、住民自治組織と連携し指定避難所（地域交流センター）の避難所運営マニュアルを作成 ○ 11/28 指定避難所において、作成したマニュアルに基づき、避難所開設・運営訓練を地域住民 37 名が参加し実施 ○ 11/2 地震発生に備え、緊急地震速報訓練を実施し市民へ安全行動を呼びかける。屋外スピーカーと放送端末により放送 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた訓練
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災リーダー研修会の開催 ○ 地域性を重視した出前講座 ○ 小中学校教員への防災研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダーに加え自治会長や役員を対象としたスキルアップ研修、新規登録 ○ 出前講座等 10 回 238 名（小中学校含む）を対象に実施 ○ 小中学校の防災担当教員へDIG訓練の研修を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災リーダー研修会の開催 ○ 地域性を重視した出前講座 ○ 各種団体や小中学校教員への防災研修
備 える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県等と連携して自主防災組織等の体制強化を図る。 ○ 避難所備蓄品の計画的な更新、市備蓄品の分散管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民自治組織を対象に避難の呼びかけ体制づくりを継続中 ○ 避難所ごとに実情に応じた物資の配布と賞味期限等による更新 ○ 11/5 広域避難所において、コロナ禍を想定した避難所開設・設営訓練を行政や関係団体、市民 91 名が参加し実施 ○ 物資供給、輸送、福祉避難所の設置運営等にかかる協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県等と連携して自主防災組織等の体制強化を図る。 ○ 避難所備蓄品の計画的な更新と管理 ○ ハザードマップの更新

【三原市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知 る	○ 総合ハザードマップ（Web版）の周知・啓発	○ 市民課窓口・出前講座・コミュニティFM・ホームページで配布する等の周知を実施	○ 総合ハザードマップ（Web版）の周知・啓発
察知する	○ 多様な情報伝達手段を活用した災害情報等の周知 ○ コミュニティFM放送局の活用	○ 三原市メール配信システムをはじめとした複数の情報伝達手段を活用し、防災、防犯、防火、感染症などに関する情報を適宜配信した。 ○ 防災番組の制作委託や、災害時に放送局と連携して注意喚起や情報発信を行った。	○ 多様な情報伝達手段を活用した災害情報等の周知 ○ コミュニティFM放送局の活用
行動する	○ 出前講座等による防災訓練支援 ○ 住民参加型の防災体験を実施 ○ 自主防災組織による防災訓練に対する補助	○ 出前講座 出前講座 41回実施 ○ 市民防災訓練実施 ○ 自主防災組織への訓練補助を実施	○ 出前講座等による防災訓練支援 ○ 住民参加型の防災体験を実施 ○ 自主防災組織による防災訓練に対する補助
学 ぶ	○ 自主防災組織・町内会等への出前講座の実施〔継続〕（三原市防災士ネットワークと共同で実施） ○ 地域防災リーダー養成講座の実施 ○ 防災体験会や防災講演会の実施	○ 出前講座 出前講座 41回実施 ○ 令和4年12月実施 ○ 防災体験会実施 少年消防クラブ防災学習実施 防災講演会実施	○ 自主防災組織・町内会等への出前講座の実施〔継続〕（三原市防災士ネットワークと共同で実施） ○ 地域防災リーダー養成講座の実施 ○ 防災体験会や防災講演会の実施
備 える	○ 自主防災組織への支援として、防災資機材購入を補助。 ○ 未設立の自主防災組織への積極的な結成の働きかけ	○ 自主防災組織への購入補助を実施 ○ 自主防災組織未設立住民組織へのセミナーを実施	○ 自主防災組織への支援として、防災資機材購入を補助。 ○ 未設立の自主防災組織への積極的な結成の働きかけ

【尾道市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暮らしのガイドブックに掲載している防災マップにより、転入者に対して市内の災害危険箇所、避難場所等を周知 ○ 市民を対象に災害の基礎知識と防災対策についての防災出前講座を実施する。 ○ 地域住民が主体となって、地域の災害危険場所や避難所、避難経路等を記した地図を作成し、防災情報を共有することで、災害時の速やかな避難行動の促進を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度暮らしのガイドブックの更新に併せ、全世帯に配布。最新の総合防災マップを掲載した。 ○ 継続実施中 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度43団体、1,407名を対象に実施（R5.3月現在） ○ 今年度6団体が作成（R5.3月現在） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暮らしのガイドブック（市内全戸配布）に掲載している防災マップにより、市内の災害危険箇所、避難場所等を周知。 ○ WEB版ハザードマップを構築し、市民に対し詳細なハザード情報を周知。【新規項目】 ○ 市民を対象に災害の基礎知識と防災対策についての防災出前講座を実施する。 ○ 地域住民が主体となって、地域の災害危険場所や避難所、避難経路等を記した地図を作成し、防災情報を共有することで、災害時の速やかな避難行動の促進を目指す。
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座、地域の防災訓練、市ホームページ等により「市安全・安心メール」「尾道市公式LINE」「戸別受信機」「防災アプリ」「ツイッター」等のいずれかの防災情報伝達手段への登録を促進。 ○ 大雨や台風接近により、災害の発生が見込まれる際に、気象情報や避難情報等を伝達する。 ○ 市全体に迅速かつ確実に防災情報を伝達するため、希望者に対し、戸別受信機を配布し避難情報等を伝達する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座、地域の防災訓練、市ホームページ等により「市安全・安心メール」「尾道市公式LINE」「防災ラジオ」「防災アプリ」「ツイッター」等のいずれかの防災情報伝達手段への登録を促進。 ○ 「防災アプリ」に多言語配信機能を付加し、外語区人の防災情報伝達手段を構築する。【新規項目】 ○ 大雨や台風接近により、災害の発生が見込まれる際に、気象情報や避難情報等を伝達する。 ○ 市全体に迅速かつ確実に防災情報を伝達するため、希望者に対し、防災ラジオを配布し避難情報等を伝達する。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座等で自助・共助の重要性と自主的な避難行動の必要性を周知。 ○ 避難行動要支援者名簿の作成・更新を実施。 ○ 災害時、住民の避難を促すため、地域が所有する身近な集会所等を地域の避難所とすることにより、避難しやすい環境作りを目指す。 ○ 災害時、住民に早めの避難を促すため、日頃から付き合いのある近隣住民同士で避難の呼びかけを開始するタイミングや呼びかけ方法などのルールを決めて、自主防災組織が大雨災害に対して効率的で効果的な呼びかけができるよう推進する。 ○ 住民の皆さんの迅速な避難に繋げるため、協定を締結し、避難所が立地する地域の方に避難所を開設・運営していただく取組を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度 43 団体、1,407 名を対象に実施 (R5. 3 月現在) ○ 継続実施中。 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、過去調査で「不同意」または回答をしていない者に対して同意確認の書類を送付。 ○ 継続実施中 <ul style="list-style-type: none"> ・現在 37 施設が地域の避難所として市に登録 (R5. 3 月現在) ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 <ul style="list-style-type: none"> ・現在 11 か所の避難所について協定を締結。(R5. 3 月現在) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座等で自助・共助の重要性と自主的な避難行動の必要性を周知。 ○ 避難行動要支援者名簿の作成・更新を実施。 ○ 災害時、住民の避難を促すため、地域が所有する身近な集会所等を地域の避難所とすることにより、避難しやすい環境作りを目指す。 ○ 災害時、住民に早めの避難を促すため、日頃から付き合いのある近隣住民同士で避難の呼びかけを開始するタイミングや呼びかけ方法などのルールを決めて、自主防災組織が大雨災害に対して効率的で効果的な呼びかけができるよう推進する。 ○ 住民の皆さんの迅速な避難に繋げるため、協定を締結し、市の指定避難所が立地する地域の方に避難所を開設・運営していただく取組を実施。
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民を対象とした防災出前講座を開催し、災害から身を守るために必要な行動を周知。 ○ ケーブルテレビやエフエムラジオに出演し、災害に対する備えや避難方法など、防災情報の周知。 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、地域の防災リーダーを育成。 ○ 防災訓練を実施し、市民の防災意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度 20 団体、135 名を対象に実施 (R3. 9 月末現在) ○ 継続実施中 ○ 新型コロナウイルス感染症のため中止。 ○ 継続実施中 <ul style="list-style-type: none"> ・10 月 24 日に避難訓練を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民を対象とした防災出前講座を開催し、災害から身を守るために必要な行動を周知。 ○ ケーブルテレビやエフエムラジオに出演し、災害に対する備えや避難方法など、防災情報の周知。 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、地域の防災リーダーを育成。 ○ 防災訓練を実施し、市民の防災意識を高める。 ○ 防災士ネットワーク会員による意見交換会を実施

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
	○ 防災士ネットワーク会員による意見交換会を実施し、地域防災活動の情報共有と取組推進を行う。	○ ひろしまマイ・タイムラインや地域防災活研修会を実施	し、地域防災活動の情報共有と取組推進を行う。
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練や防災出前講座を通じて非常持出品や家具の転倒防止等日頃からの備えを周知。 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、新たな防災リーダーを育成。 ○ 自主防災組織への防災資機材購入助成を行い、災害時の共助体制を整備。 ○ 地域で避難所運営訓練(HUG)を実施し、地域でスムーズな避難所運営ができる体制をつくる。 ○ 自主防災組織を結成していない自治会等に対して、組織を結成してもらう積極的な働きかけを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中 ○ 一部地域を対象に2回(2地区×2日間)、市内全域を対象に1回(2日間)開催。 ○ 継続実施中 ・今年度2団体が整備。(R5.3月現在) ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練や防災出前講座を通じて非常持出品や家具の転倒防止等日頃からの備えを周知。 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、新たな防災リーダーを育成。 ○ 自主防災組織への防災資機材購入助成を行い、災害時の共助体制を整備。 ○ 地域で避難所運営訓練(HUG)を実施し、地域でスムーズな避難所運営ができる体制をつくる。 ○ 自主防災組織を結成していない自治会等に対して、組織を結成してもらう積極的な働きかけを実施。

【福山市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域等が行う出前講座に防災リーダーを派遣し、地域の危険箇所の周知や地域の状況に応じた避難方法などを周知 ○ 地域の防災リーダーを養成するため福山防災大学を実施 ○ 自治会・自主防災組織を対象とした研修会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダーの防災講座等への派遣は29件(2023年1月末時点)実施している。 ○ 2023年1月～3月で防災大学を実施。受講決定者は110人。防災大学修了者は、防災リーダーに登録し、地域で活動する。 ○ 自主防災組織を対象とした防災研修会を6月6日に実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福山防災リーダーを養成するため、福山防災大学を実施 ○ 地域等が行う防災講座等に防災リーダーを派遣し、地域の危険箇所の周知や地域の状況に応じた避難方法などを周知 ○ 自治会・自主防災組織を対象とした研修会を実施 ○ ハザードマップの周知・啓発

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 洪水ハザードマップの周知・啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハザードマップの周知啓発については、情報伝達手段・広報媒体を活用した継続的な取組だけでなく、防災教育（小・中学生を対象）において教材として活用するなどの取組を新たに行っている。また、水害ハザードマップ（洪水・土砂災害）を新たに作成している（2023年3月配布予定）。 	
<p>察知する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座、出前講座等により、避難行動の判断材料となる気象情報、河川情報及び避難情報の意味と、とるべき行動、並びに情報の入手手段について周知 ○ 防災講座、出前講座等により、防災情報メールの登録促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座等により、避難行動の判断材料となる気象情報、河川情報及び避難情報の意味や、とるべき行動、並びに情報の入手手段について周知。 ○ 防災講座等により、ふくやま防災メールの登録促進。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座等により、避難行動の判断材料となる気象情報、河川情報及び避難情報の意味と、取るべき行動、並びに情報の入手手段について周知 ○ 防災情報メールの登録促進
<p>行動する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合防災訓練、避難訓練等により、適切な避難行動の確認などを促進（災害対応訓練、総合防災訓練 2022年11月27日） ○ 南海トラフ地震に備えて、地震・津波から市民の生命・身体を守るため、総合防災訓練（地震・津波災害）を実施〔継続〕 ○ 防災講座、出前講座等で災害から命を守るために必要な行動（災害の種類に応じた自らの判断による避難行動（垂直避難、高台避難等））や、危険を感じた時は、避難指示等にかかわらず、避難行動を行うことの周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害対応訓練（風水害）：5月23日に実施 ○ 総合防災訓練（地震・津波）：11月27日に実施。併せて、今年度は内閣府と連携し、6学区・地区を対象に津波避難訓練を実施。 ○ 防災講座等、広報誌、ホームページ等で災害から命を守るために必要な行動（災害の種類に応じた自らの判断による避難行動（垂直避難、高台避難等））や、危険を感じた時は、避難指示等の有無にかかわらず、避難行動を行うことを周知。 また、令和4年度完成予定の水害（洪水・土砂災害） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合防災訓練、避難訓練等により、適切な避難行動の確認などを促進 ○ 南海トラフ地震に備えて、地震・津波から市民の生命・身体を守るため、総合防災訓練（地震・津波災害）を実施 ○ 防災講座等で災害から命を守るために必要な行動（災害の種類に応じた自らの判断による避難行動（垂直避難、高台避難等））や、危険を感じた時は、避難指示等にかかわらず、避難行動を行うことの周知

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー連絡協議会と連携し、地区防災計画の内容見直しなど、地域防災活動など活性化を図る。 	<p>ハザードマップの情報面にも避難行動について記載し、周知を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー連絡協議会と連携し、地区防災計画の作成など、地域防災活動の活性化を促進。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー連絡協議会と連携し、地区防災計画の内容見直しなど、地域防災活動など活性化を図る。
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織、企業、学校等を対象とした防災講座、出前講座の実施 ○ ハザードマップを活用した出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダーによる自主防災組織、学校等を対象とした防災講座等の実施している。また、課員による小中学生を対象とした防災教室を実施。 ○ 防災リーダーによる防災講座や課員による防災教育において、ハザードマップやひろしまマイタイムライン等を活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校を対象として、防災リーダーや市職員による防災講座等の実施
備 える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座、出前講座等により、懐中電灯、着替え、常備薬などの非常用持出品の備え及び消費期限の確認の必要性を周知。 ○ 福山防災大学を開催し、防災リーダーを養成 ○ 自主防災組織等への防災講座、出前講座の実施〔継続〕 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌やホームページ、防災リーダーによる防災講座、課員による防災教室等により、非常持出品の備え及び消費期限の確認の必要性を周知している。 ○ 2023年1月～3月で防災大学を実施 受講者は110人。防災大学修了者は、防災リーダーに登録し、地域で活動する。 ○ 自主防災組織等への防災研修会を6月6日に実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハザードマップを活用し、危険箇所の確認や非常用持出品の備え等をテーマに防災講座等を通じて周知を図る。 ○ 福山防災大学を開催し、福山防災リーダーを養成することで、地域防災を牽引する人材育成を図る。 ○ 自主防災組織等への防災講座等の実施

【府中市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知 る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害ハザードマップの更新及び周知 ○ 市広報誌や出前講座等で防災情報の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年3月末までに土砂災害ハザードマップを更新し、令和5年度初旬に配布する予定 ○ 市広報誌に防災情報を掲載した。また、出前講座等で防災情報の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市広報誌や出前講座等で防災知識の周知
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登録制メール及び一斉電話システム、市公式 LINE の登録及び市公式アプリのダウンロードを促進 ○ 河川カメラを整備し、画像データを市民に提供することで適切な避難行動を促す 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等で周知 ○ 令和5年3月中に河川監視カメラ設置、4月以降に画像データを公開する予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登録制メール及び一斉電話システム、市公式 LINE の登録及び市公式アプリのダウンロードを促進 ○ 災害情報や気象情報、避難情報の入手方法を周知 ○ 土砂災害ハザードマップを更新したものを対象地域住民へ配付し周知する。
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と連携した避難所・開設運営マニュアル策定検討会の開催及び訓練の実施 ○ J-ALERT による緊急地震速報で「安全行動1-2-3」の行動訓練を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府中学園体育館を対象とした避難所・開設運営訓練を実施済 ○ J-ALERT による緊急地震速報で「安全行動1-2-3」の行動訓練を実施済 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と連携した避難所開設運営訓練の実施 ○ 自主防災組織が実施する避難、防災訓練等に対し、活動費助成を行い、活動の活性化を図る ○ J-ALERT による緊急地震速報で「安全行動1-2-3」の行動訓練を実施
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民を対象とした研修会を開催し、マイ・タイムラインの作成を支援 ○ 出前講座を開催する ○ 防災リーダーを対象としたスキルアップ研修会の開催 ○ 広島県と連携し、自主防災組織による避難の呼びかけ体制構築に係る事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ マイ・タイムライン作成講習会を定期的に開催 ○ 出前講座を実施 ○ 防災リーダースキルアップ研修（消火訓練・煙体験・地震体験等）を実施済 ○ 広島県と連携し、府中市内の自主防災組織に対する避難の呼びかけ体制づくりのためのDIG、WSを実施済 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民を対象とした研修会を開催し、マイ・タイムラインの作成を支援 ○ 出前講座を実施する ○ 防災リーダーを対象としたスキルアップ研修会を開催

備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への防災資機材の購入助成を行い、共助の意識を高める。 ○ 自主防災組織の活動を支援するため、防災士の養成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織へ防災資機材の購入助成を行い、共助の意識を高めた。 ○ 福山防災大学を活用し、防災士の資格取得に向けて取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への防災資機材の購入助成を行い、共助の意識を高める ○ 自主防災組織の活動を支援するため、防災士の養成を図る
-----	---	--	---

【三次市】

行動目標	取組内容	令和4年度取組状況	令和5年度取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビ出演及び広報誌等により三次市 Web 版ハザードマップを周知し、災害リスク等の情報を発信する。 ○ 三次市防災士ネットワークを介した防災士による啓発活動の活性化を図るとともに、防災士資格取得を助成する。 ○ 広島県が計画する最大浸水深の標識及び土砂災害特別警戒区域等の標識の設置について、学校及び自主防災組織等と連携して、設置する。 ○ 昭和47年水害50年を節目に水害時の写真を収集し、パネル展を実施することにより市民の防災意識の向上を図る。 ○ 三次市 Web 版ハザードマップにより、市民がパソコン及びスマートフォンで最新の土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域、浸水想定区域及び避難所情報等を閲覧できることを広報する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビ出演及び広報誌等により三次市 Web 版ハザードマップを周知し、災害リスク等の情報を発信した。 ○ 三次市防災士ネットワークを介した防災士による防災等に関する啓発活動を行った。 ○ 広島県が計画する土砂災害特別警戒区域等の標識の設置について、7校の小学校と7組織の自主防災組織等と調整し、9枚の標識の図案及び9箇所の設置場所の調整を行った。 ○ 昭和47年水害50年を節目に水害時の写真を収集し、商業施設やコミュニティセンターにおいて、パネル展を開催し、市民の防災意識の向上を図った。併せてデジタル版を作成し、YouTube 動画として配信して、過去の災害を風化させることなく、広く市民の防災に関する意識を向上させた。 ○ 三次市 Web 版ハザードマップにより、市民がパソコン及びスマートフォンで最新の土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域、浸水想定区域及び避難所情報等を閲覧できることを広報した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビ出演及び広報誌等により三次市 Web 版ハザードマップを周知し、災害リスク等の情報を発信する。 ○ 三次市防災士ネットワークを介した防災士による啓発活動の活性化を図るとともに、防災士資格取得を助成する。 ○ 広島県が計画する土砂災害特別警戒区域等の標識の設置について、学校及び自主防災組織等と連携して、設置する。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県が計画する土砂災害特別警戒区域等の標識の設置について、学校及び自主防災組織等と連携して、設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県が計画する土砂災害特別警戒区域等の標識の設置について、6校の小学校と5組織の自主防災組織等と調整し、16枚の標識の図案及び9箇所の設置場所の調整を行った。 	
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災フェア等を通じて、市の防災一斉メールや防災アプリ、県防災Webへの登録について啓発する。 ○ ケーブルテレビ、音声告知放送、SNS及び市広報誌等により防災情報の取得方法等について啓発する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座により防災一斉メール、防災アプリや県防災Webへの登録について啓発した。 ○ ケーブルテレビ、音声告知放送、SNS及び市広報誌等により防災情報の取得方法等について啓発した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災フェア等を通じて、市の公式SNS及び県防災Webへの登録について啓発する。 ○ ケーブルテレビ、音声告知放送、市公式SNS及び市広報誌等により防災情報の取得方法等について啓発する。
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模洪水を想定した防災訓練を実施し、災害対策本部の運営及び避難所開設運の向上を図る。 ○ 自主防災組織による防災訓練（避難所の開設・運営、情報伝達訓練、消火訓練）を実施する。 ○ 「広島県『みんなで減災』一斉地震防災訓練」を音声告知放送や防災一斉メール等により周知して、市民の参加を促し、命を守る安全行動を取らせる。 ○ 防災士ネットワークスキルアップ研修会を開催し、防災士の避難所運営能力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模洪水を想定した防災訓練を実施し、災害対策本部の運営及び避難所開設運営の向上を図った。また、広島県の主催する受援計画に係る災害対応訓練に参加した。 ○ 自主防災組織による防災訓練（避難所の開設・運営、情報伝達訓練、消火訓練）を支援・協力した。 ○ 音声告知放送、防災一斉メール等により「広島県『みんなで減災』一斉地震防災訓練」を周知し、参加した。 ○ 防災士ネットワークスキルアップ研修会を開催し、防災士の知識や技能の向上を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災訓練（避難所の開設・運営、情報伝達訓練、消火訓練）を支援・協力する。 ○ 防災士ネットワークスキルアップ研修会を開催し、防災士の避難所運営能力の向上を図る。
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域や事業所、学校等に出向いて出前講座を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各小学校の5年生を対象とした「体験活動充実事業における防災教育」について、防災士による授業を実施して、児童の防災に関する知識及び意識を向上させた。 (令和4年度17校実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各小学校の5年生を対象とした「体験活動充実事業における防災教育」を防災士により実施し、児童の防災に関する知識及び意識の向上を図る。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織代表者会議を実施し、防災に関する情報を提供し、連携を強化する。 ○ ひろしまマイ・タイムラインを広島県防災アドバイザー等の説明・指導により作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織代表者会議を実施し、防災に関する情報を提供し、連携を強化した。 (11月25日に19組織が参加して、要支援者名簿情報の提供及び個別避難計画、学校における防災教育、活動補助金について実施) ○ 広島県立三次青陵高等学校に広島県防災アドバイザーを紹介し、防災教育の災害図上訓練により地域のリスクの把握、避難経路や避難場所の確認、災害への備えについて学習した。 (10月20日実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県や市の災害体験VRを活用し、自主防災組織や女性等消防団員等による防災啓発活動を通して、地域の防災意識の向上を図る。 ○ 自主防災組織代表者会議を実施し、防災に関する情報を提供し、連携を強化する。 ○ ひろしまマイ・タイムラインの作成を広島県防災アドバイザーの説明・指導により普及する。
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビや出前講座を通じて、市民に対し、個人の非常持出品の準備を呼びかける。 ○ 三次市備蓄計画に基づき備蓄品を計画的配備する。 ○ 自主防災組織及び関係機関と連携して、地域における要支援者支援の取組を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災訓練を通じて、市民に対し、個人の非常持出品の準備を呼びかけた。 (出前講座：7回実施) ○ 三次市備蓄計画に基づき備蓄品である非常食、飲料水や生活用品等を購入した。 購入数： 非常食（50袋）：30箱 保存水（500ml×24本）：19箱 災害備蓄用毛布（10枚）：20箱 生理用品（430枚）：8セット おたすけテント：114張 アルミGIベッド：228台 液体ミルク（240ml×24本）：36箱 粉ミルク（27g×24×2箱）：35箱 トイレ便袋（100回分）：7箱 ○ 自主防災組織及び関係機関と連携して、地域における要支援者支援の取組として個別避難計画作成を推進した。 (名簿情報対象者：2,528人 (R4.12.25現在) 計画作成状況：100) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市の広報や自主防災組織活動、防災士による啓発等を通じて、市民に対し、個人の非常持出品の準備を呼びかける。 ○ 三次市備蓄計画に基づき備蓄品を計画的配備する。 ○ 自主防災組織及び関係機関と連携して、地域における要支援者支援の取組を推進する。 ○ 避難行動要支援者に係る個別避難計画作成の取組を推進する。

【庄原市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体等による危険箇所の確認方法等、防災情報の入手手段の周知 ○ 出前トーク等において、土砂市街警戒区域や浸水想定区域について周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体等による危険箇所の確認方法等、防災情報の入手手段を周知した。 ○ 出前トーク等において、土砂市街警戒区域や浸水想定区域（防災マップ等の活用）について周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体等による危険箇所の確認方法等、防災情報の入手手段の周知 ○ 出前トークにおいて、土砂市街警戒区域や浸水想定区域について周知
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県防災情報メールの登録促進 ○ IP告知端末による避難情報等の確実な情報伝達 ○ 出前トーク等による防災情報収集方法の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県防災情報メールの登録促進を行った。 ○ 警戒レベルに応じた情報を住民告知端末により伝達を行った。 ○ 出前トーク・広報紙による防災情報収集方法を周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県防災情報メールの登録促進 ○ IP告知端末による避難情報等の確実な情報伝達 ○ 出前トーク・広報紙による防災情報収集方法の周知
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織等が実施する訓練への参加及び各種防災訓練の実施 ○ 大規模災害を想定した、受援計画策定にむけた市職員への周知説明。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急避難場所として協定を締結している団体が実施する避難訓練に参加した。 ○ 受援計画策定にむけ、関係職員への説明会を行った 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織等が実施する訓練への参加及び各種防災訓練の実施 ○ 避難行動要支援者名簿の更新
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民自治組織、自主防災組織等を対象とした出前講座の実施 ○ 県と連携した自主防災組織の体制強化に係る事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災に係る出前講座、出前トークを自治会、団体へ実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民自治組織、自主防災組織等を対象とした出前トークの実施 ○ 県と連携した自主防災組織の体制強化に係る事業の実施
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への補助金の交付（防災活動、資機材整備事業） ○ 避難所における資機材・備蓄品の計画的な整備・更新 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内自主防災組織からの申請を踏まえ、補助金を交付した。 ○ 避難所における備蓄品の購入を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への補助金の交付（防災活動、資機材整備事業） ○ 避難所における資機材・備蓄品の計画的な整備・更新

【大竹市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知 る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民（自主防災組織、自治会含む）に対し、身の周りの災害危険箇所、災害種別ごとの避難場所や避難経路を知る重要性を、出前講座や広報紙等で繰り返し広報及び周知。 ○ 市内学校を対象に、身の周りの災害危険箇所、災害種別ごとの避難場所や避難経路を知る重要性等を含む出前講座を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員がケーブルテレビに出演し、防災・避難・戸別受信機に関する啓発を行った。また、防災に関するポスターやチラシの配布を継続的に行った。自治会、自主防災組織に出前講座を実施し、広報及び周知を実施。 ○ 上半期において市内学校から出前講座の依頼なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民（自主防災組織、自治会含む）に対し、身の周りの災害危険箇所、災害種別ごとの避難場所や避難経路を知る重要性を、出前講座や広報紙等で繰り返し広報及び周知。 ○ 市内学校を対象に、身の周りの災害危険箇所、災害種別ごとの避難場所や避難経路を知る重要性等を含む出前講座を行う。
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行政防災無線や市の登録制メール等について、住民の声を反映させながら各種「情報収集手段」の運用面を充実できるよう検討する。 ○ 災害時に避難所開設情報が詳細に伝わるよう登録メールや防災無線、市HPなどに掲載を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検討・研究を継続して行っている。 ○ 継続して行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行政防災無線や市の登録制メール等について、住民の声を反映させながら各種「情報収集手段」の運用面を充実できるよう検討する。 ○ 災害時に避難所開設情報が詳細に伝わるよう登録メールや防災無線、市HPなどに掲載を継続する。
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の一斉地震防災訓練併せて市民に安全行動1、2、3のPRと訓練への参加をHP・広報等を通じて呼びかける ○ 地震発生時の安全行動1、2、3のPR。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 11月に全国瞬時警報システムを活用し、市内公共施設を対象にシェイクアウト訓練を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の一斉地震防災訓練併せて市民に安全行動1、2、3のPRと訓練への参加をHP・広報等を通じて呼びかける ○ 地震発生時の安全行動1、2、3のPRを行う。
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による避難呼びかけ体制構築のための学習会を実施。 ○ 防災リーダー育成事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 呼びかけ体制 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー：6月に実施 ・ステップアップ訓練：元町1丁目（4月～5月実施済）、白石1丁目（1月～2月実施予定）、玖波5丁目（間もなく日程調整に移行） ○ ・11月13日（日）・11月20日（日）防災リーダー新規育成研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・11月20日（日）防災リーダーフォローアップ研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による避難呼びかけ体制構築のための学習会を実施する。 ○ 防災リーダー育成事業を実施する。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
		<p>会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月26日(土)呼びかけ体制集合訓練(6組織参加) ・1月14日(土)・2月4日(土)呼びかけ体制ステップアップ訓練(白石1丁目) 	
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当市の「地域防災計画」及び「わがまちプラン」に掲げる、災害時の「各家庭における備蓄」「家具等の転倒防止策の実施」を広報や出前講座などで周知を図るとともに「避難行動要支援者の支援、安否確認体制の構築」を継続的に促進。 ○ 自主防災組織への防災資機材の支給を行い、災害時の共助体制を整備。 ○ 市の備蓄計画を整理し、現状に即して必要な備蓄の購入を行う。 ○ 避難所運営マニュアルを整備していく ○ 自主防災組織未設立地区の設立支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続して促進している。 ○ 上半期に2組織の防災資機材を支給。 ○ 継続して行っている。 ○ 避難所運営マニュアル整備：未策定(令和5年度で策定予定) ○ 自主防災組織未設立地区の設立支援：下半期実績なし(令和5年度6月セミナー実施予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当市の「地域防災計画」及び「わがまちプラン」に掲げる、災害時の「各家庭における備蓄」「家具等の転倒防止策の実施」を広報や出前講座などで周知を図るとともに「避難行動要支援者の支援、安否確認体制の構築」を継続的に促進する。 ○ 自主防災組織への防災資機材の支給を行い、災害時の共助体制を整備する。 ○ 市の備蓄計画を整理し、現状に即して必要な備蓄の購入を行う。 ○ 避難所運営マニュアルを整備していく ○ 自主防災組織未設立地区の設立支援を行う。

【東広島市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体により災害に関する一般知識や備え等を広報する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害の基礎知識や災害対策について出前講座を実施した。 ○ 転入者に対してハザードマップを配布し市内の災害危険箇所、避難所等を周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体により災害に関する一般知識や備え等を広報する。

		<ul style="list-style-type: none"> ○ 市HPにハザードマップ等防災情報を掲載。 ○ エフエムラジオに出演し、災害に対する備えや避難方法など、防災情報を周知した。 	
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市防災メールの登録促進、緊急告知ラジオの販売促進を行う。 ○ インターネット、スマートフォンで見られる気象情報等について、情報提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座で実施 ○ 出前講座で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市防災メールの登録促進、緊急告知ラジオの販売促進を行う。 ○ インターネット、スマートフォンで見られる気象情報等について、情報提供する。
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各自主防災組織に対し防災に係る事業への補助 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練等実施、防災資機材整備更新、防災まち歩きの実施、防災情報伝達構築の事業に対して市から交付金を交付している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各自主防災組織に対し防災に係る事業への補助
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講演会を実施（社会福祉協議会と共同で実施） ○ 市総合防災訓練を実施し防災意識の向上を図る ○ 地域住民を対象とした防災出前講座を開催し、災害から身を守るために必要な行動を周知 ○ 養成された地域防災リーダー等に対し、防災士資格取得を助成する。また、知識向上及び交流を目的としたフォローアップ研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年9月25日実施 ○ 令和4年8月26日実施 ○ 防災士資格取得補助を実施 ○ 地域防災リーダーフォローアップ研修を実施（令和5年3月2日実施） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講演会を実施（社会福祉協議会と共同で実施） ○ 市総合防災訓練を実施し防災意識の向上を図る ○ 地域住民を対象とした防災出前講座を開催し、災害から身を守るために必要な行動を周知 ○ 養成された防災リーダー等に対し、防災士資格取得の助成を行う。また、知識向上及び交流を目的としたフォローアップ研修を行う
備 える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練や防災出前講座を通じて非常持出品や家具の転倒防止等日頃からの備えを周知 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、新たな防災リーダーを育成する。 ○ 災害備蓄品の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座で実施 ○ 防災リーダー育成講座を令和5年1月実施した ○ 災害備蓄品を各避難所に配備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練や防災出前講座を通じて非常持出品や家具の転倒防止等日頃からの備えを周知 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、新たな防災リーダーを育成 ○ 災害備蓄品の充実を図る

【廿日市市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。 ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、地域の自主防災活動を支援し、市民からの防災に関する相談に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施している。(49回実施) ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行っている。(防災訓練：15回実施、相談：13回実施) ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、地域の自主防災活動を支援し、市民からの防災に関する相談に対応している。 ○ コミュニティ単位の土砂災害ハザードマップを作成している。(地域住民と一緒に避難路や避難先を検討しながら、ワークショップによりハザードマップを作成している。) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。 ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、地域の自主防災活動を支援し、市民からの防災に関する相談に対応する。
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知する。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施している。(41回実施) ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知している。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行っている。(防災訓練：15回実施、相談：13回実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知する。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施している。(41回実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。 ○ 市内の自主防災組織(28組織)が参加する防災情報交換会を開催し、組織間での情報共有や意識啓発をすすめる。 ○ 小学校・保育園の合同避難訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地御前地区の小学校と保育園が連携し、あらかじめ決めている避難場所への避難訓練を行う。 ○ 「チャレンジぼうさい」の継続実施 <ul style="list-style-type: none"> (地域内で開催する事業に「防災」を絡めて年間シリーズ化することで、地域づくりが防災の取組につながる自然な循環を作る。) ○ 廿日市市防災士養成事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 近年の集中豪雨や地震など頻発する自然災害に対し、市民の防災意識と地域の防災力強化を図るため、市内を会場として防災士の養成研修を実施する。また、養成された防災士に対しフォローアップ研修を行う。 ○ 小学校・中学校での防災教育災害時に、児童・生徒一人ひとりが備えや安全な行動等を認識し、自分の命は自分で守る力を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施している。(41回実施) ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行っている。(防災訓練：15回実施、相談：13回実施) ○ 講演形式で自主防災組織を対象に「自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくり」セミナーを実施した。 ○ 「チャレンジぼうさい」の継続実施(2回) <ul style="list-style-type: none"> (地域内で開催する事業に「防災」を絡めて年間シリーズ化することで、地域づくりが防災の取組につながる自然な循環を作る。) ○ 防災士養成事業は令和4年9月10日、11日に実施し、40名の防災士を養成した。また、防災士フォローアップ研修は令和4年8月7日に実施し、約40名の参加があった。 ○ 小学校・中学校での防災教育 <ul style="list-style-type: none"> 小学校・中学校での防災教育を実施している。(実施回数：15回) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。 ○ 市内の自主防災組織(28組織)が参加する防災情報交換会を開催し、組織間での情報共有や意識啓発をすすめる。 ○ 「チャレンジぼうさい」の継続実施 <ul style="list-style-type: none"> (地域内で開催する事業に「防災」を絡めて年間シリーズ化することで、地域づくりが防災の取組につながる自然な循環を作る。) ○ 廿日市市防災士養成事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 近年の集中豪雨や地震など頻発する自然災害に対し、市民の防災意識と地域の防災力強化を図るため、市内を会場として防災士の養成研修を実施する。また、養成された防災士に対しフォローアップ研修を行う。 ○ 小学校・中学校での防災教育災害時に、児童・生徒一人ひとりが備えや安全な行動等を認識し、自分の命は自分で守る力を身に付けさせる。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知する。 ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施している。(49回実施) ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、などで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知する。

【安芸高田市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練に危機管理課職員を派遣 ○ 市広報紙で防災関連特集を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練に危機管理課職員の派遣が1回あり、3月中旬に1回派遣予定がある。よって、下半期で合計2回の派遣になる予定である。 ○ 6月号でハザードマップ、混雑情報可視化システム、警戒レベル等の防災関連特集を掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ [継続] 自主防災組織主催の防災訓練に危機管理課職員を派遣 ○ [継続] 市広報誌で防災関連特集を掲載
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練を支援 ○ お太助フォン及びSNS(LINE、Facebook、Twitter)を通じた避難情報の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練11件に対し補助金の交付決定をしている。 ○ 避難情報発令時に、お太助フォン及びSNS(LINE、Facebook、Twitter)で周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ [継続] 自主防災組織主催の防災訓練を支援 ○ [継続] お太助フォン及びSNS(LINE、Facebook、Twitter)を通じた避難情報の周知
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練を支援 ○ 避難行動要支援者の把握、避難支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 同意者名簿の更新、避難支援等関係者への提供 ・ 個別避難計画の作成支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練11件に対し補助金の交付決定をしている。 ○ ・2月末時点で、合計37組織へ同意者名簿を提供済 ・ 同意者名簿を提供した組織へ作成手順書を渡し、適宜作成支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ [継続] 自主防災組織主催の防災訓練を支援 ○ [継続] 避難行動要支援者の把握、避難支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 同意者名簿の更新、避難支援等関係者への提供 ・ 個別避難計画の作成支援

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練に、消防署員や消防団員を派遣 ○ 防災訓練の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・市主催の避難訓練の実施 ・J-ALERTによる緊急地震速報訓練を自主防災組織や市民に安全行動1-2-3の実施を周知 ○ 広島県防災アドバイザーの派遣依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・広島県防災アドバイザーの派遣依頼により、自主防災組織を活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練に、消防署員を1回派遣した。 ○ J-ALERTによる緊急地震速報訓練で、自主防災組織や市民に安全行動の実施を呼びかけた。(266人が訓練に参加した。) ○ 7月に広島県防災アドバイザーを講師として招いた「地域特性訓練(DIG)及び避難の呼びかけ体制づくりワークショップ」を実施し、13の自主防災組織が参加した。 ○ 2月に実施した「県市防災連携モデル事業説明会」において、広島県防災アドバイザーを招き、7組織が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ [継続] 自主防災組織主催の防災訓練に、消防署員や消防団員を派遣 ○ [継続] 防災訓練の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・市主催の避難訓練の実施 ・J-ALERTによる緊急地震速報訓練を自主防災組織や市民に安全行動1-2-3の実施を周知 ○ [継続] 広島県防災アドバイザーの派遣依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・広島県防災アドバイザーの派遣依頼により、自主防災組織を活性化
備 える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織における避難の呼びかけ体制を構築するための防災講演会・研修会等の開催 ○ 自主防災組織連絡会の開催 ○ 防災リーダー養成講座の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 11月に、前回参加できなかった組織を含む2組織を対象とした「地域特性訓練(DIG)及び避難の呼びかけ体制づくりワークショップ」を開催した。自主防災組織1組織において避難訓練を実施済み。 ○ 6月にセミナーとの同時開催で自主防災組織連絡会を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ [継続] 自主防災組織における避難の呼びかけ体制を構築するための防災講演会・研修会等の開催 ○ [継続] 自主防災組織連絡会の開催 ○ [継続] 防災リーダー養成講座の開催 ○ [継続] 自主防災組織の活動支援のための防災士を養成

【江田島市】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知 る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内出前講座による、市民への防災情報の周知 ○ 市広報紙による防災情報の掲載により市民に広く情報を発信 	<ul style="list-style-type: none"> ⇒ 市内各地で20回実施、927人参加 ※ 令和4年度江田島市防災訓練(市内一斉避難訓練)に伴う、土砂災害・津波浸水ハザードマップを全戸配布 ⇒ 計6回実施(10月～3月発信) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座による、市民への防災情報の周知 ○ 市広報紙による防災情報の掲載により市民に広く情報を発信 ○ 防災リーダーニュース紙による防災情報を発信(6月・9月・12月・3月)

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
	○ [継続] 防災リーダーニュース紙による防災情報を発信	⇒ 10月秋号・3月春号発信	
察知する	○ [継続] 市民への防災情報電話・FAX・メール等で情報発信 ○ 防災行政無線の難聴地区調査 ○ 出前講座や防災研修会における、防災情報等の入手方法の周知	⇒大雨、台風に伴う情報発信実施（8月・9月） ※20回発信（8月2回、9月18回） ⇒ 令和4年度江田島市防災訓練（市内一斉避難訓練）に伴う、情報発信（11月5日2回） ⇒ 継続実施 ⇒ 継続実施	○ 市民へ防災情報電話・FAX・メール等で情報発信
行動する	○ 地域防災活動を通し、町なか・家なか訓練を実施し、屋外、屋内での防災対策を広く市民に周知 ○ 各自治会で行われる実働を伴う防災訓練を支援 ○ 出前講座と合わせて自治会の防災訓練を支援	⇒ 市防災指導員、地域防災リーダーにより市内各地で5回実施、285人参加 ⇒ 市内各地で38回実施、4,456人が参加 ※ 市内全世帯対象の令和4年度江田島市防災訓練（市内一斉避難訓練）を実施 ⇒ 市内各地で5回実施、285人が参加	○ 地域防災活動を通し、町なか・家なか訓練を実施し、屋外、屋内での防災対策を広く市民に周知 ○ 各自治会で行われる出前講座を支援 ○ 令和5年度総合防災訓練及び石油コンビナート訓練への自治会、地区住民の参加
学 ぶ	○ 出前講座を通しての防災についての知識・技術を広く市民に周知 ○ 防災リーダー連絡会を実施（各地域の防災リーダーによる意見交換や事例等を発表し、情報の共有化・学習を行い、地域での防災活動に役立てる。） ○ 防災リーダー研修会（既存のリーダー対象）の実施	⇒ 市防災指導員により実施し、20回実施、927人参加 ⇒6月4日（日）防災リーダー連絡会実施、32人出席 ⇒ 12月4日（日）防災リーダー連絡会実施、25人出席 ⇒6月5日（日）防災リーダー研修会実施、53人出席 ⇒ 12月4日（日）防災リーダー研修会実施、58人出席	○ 出前講座を通しての防災についての知識・技術を広く市民に周知 ○ 地域防災リーダー連絡会を実施（各地域の防災リーダーによる意見交換や事例等を発表し、情報の共有化・学習を行い、地域での防災活動に役立てる。） ○ 地域防災リーダー研修会（既存のリーダー対象）の実施

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー育成研修会を開き、新規防災リーダーを育成 ⇒ 防災リーダー育成研修会実施予定（実施日未定） ○ 出前講座、防災研修会にてローリングストック、非常持出袋の準備を周知 ○ 防災協力事業所登録の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ⇒ 1月29日（日）実施、28人認定 ⇒ 継続実施 ⇒ 随時実施（令和4年度：1件認定） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災リーダー育成研修会を開き、新規のリーダーを育成 ○ 防災協力事業所登録の推進

【府中町】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座や広報誌、ホームページ等を活用し、災害リスクや住民がとるべき避難行動等について周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等により広く住民に周知を図った。防災講座等→29回（延べ993人） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座や広報誌、ホームページ等を活用し防災情報の周知を図る
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報や防災情報の確実な取得についての広報・周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等を通じて、町から発信する避難情報の取得方法を周知し、併せてメール等の登録の促進を行うことで防災情報の確実な取得を促している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報や防災情報の取得方法について防災出前講座や広報誌、ホームページ等により周知を図る。
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域実情に合わせた実践的な防災訓練を実施し、住民の避難行動についての意識や、防災に関する知識・意識の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年12月10日に自主防災組織を対象に総合防災訓練を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合防災訓練、避難訓練などを地域の実情に合わせた訓練を実施する。
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校を対象とした防災授業や体験学習を実施する。 ○ 自主防災組織等各種団体を対象に出前講座を実施する。 ○ 防災リーダーの育成・指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校を対象に、5回防災講話等を行った。 ○ 出前講座等→29回 ○ 防災士資格を取得するために各自主防災組織から5名受講 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町内小中学校を対象に防災講話や防災体験学習を実施する。 ○ 自主防災組織やサロンなどの各種団体を対象に防災出前講座を実施する。
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織の結成促進・活動支援を行う。 ○ 災害協定機関との連携強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織における防災活動や資機材整備の費用等の補助を行った。 ○ 災害協定機関の開催する防災イベントへ参加し、避難所物品の展示やチラシの配布、災害用VRの視聴などを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害協定機関との連携強化 ○ 防災士と自主防災組織との連携強化 ○ 防災備蓄倉庫を設置し、分散備蓄 ○ 災害物資の備蓄

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難所となる施設に防災備蓄倉庫を設置し、分散備蓄を図る。 ○ 物資の計画的な備蓄を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2箇所の避難所に防災備蓄倉庫の設置 ○ 計画的に備蓄品の購入 	

【海田町】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌、ホームページ、SNS等を活用し、避難に関する情報について、発令の目的、住民がとるべき行動について具体的に周知・啓発を図る。 ○ 避難情報（警戒レベル）について、情報の意味、住民がとるべき行動について、年度当初から周知・啓発を図り、住民への浸透を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民の円滑な警戒避難体制の確保に必要な情報について、広報誌、ホームページ、SNS、スマートフォンアプリ等複数の媒体を活用し、周知・啓発を行った。 ○ 避難情報について、住民への浸透を図るため、広報誌、ホームページ、SNS、スマートフォンアプリ等複数の媒体を活用し、周知・啓発を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌、ホームページ、SNS等を活用し、避難に関する情報について、発令の目的、住民がとるべき行動について具体的に周知・啓発を図る。 ○ 避難情報（警戒レベル）について、情報の意味、住民がとるべき行動について、年度当初から周知・啓発を図り、住民への浸透を図る。
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町が整備する情報伝達手段及び住民が活用可能な情報入手手段について周知・啓発を図る。 ○ 防災教育・出前講座等において、パソコン・スマートフォン等による情報入手の方法について周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種情報の入手手段について、様々な媒体を活用し、周知・啓発を行った。 ○ 防災教育・出前講座等において、パソコン・スマートフォン等による情報入手の方法について周知を図った。また、外国人に対しても防災情報メール登録の周知・啓発を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町が整備する情報伝達手段及び住民が活用可能な情報入手手段について周知・啓発を図る。 ○ 防災教育・出前講座等において、パソコン・スマートフォン等による情報入手の方法について周知を図る。 ○ 情報伝達手段の多言語化を図り、外国人の防災情報メールサービス登録数の増加を図る。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会・自主防災組織等を対象とした出前講座等において、「マイ・タイムライン」の作成に関する講話を実施する。 ○ 自治会、自主防災組織での避難訓練実施の啓発・促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会・自主防災組織等を対象とした出前講座等において、「マイ・タイムライン」の作成に関する講話を実施した。 ○ 自治会・自主防災組織での避難訓練実施の啓発・促進を図り、訓練内容のアドバイスや防災講話を積極的に行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会・自主防災組織等を対象とした出前講座等において、「マイ・タイムライン」の作成に関する講話を実施する。 ○ 自治会、自主防災組織での避難訓練実施の啓発・促進を図る。 ○ 気象状況の変動や災害の発生が予想される場合などにおいて、事前に町職員に対し情報を提供するとともに、備えを進めるよう促す。 ○ 職員を対象とした図上訓練を実施する。
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会・自主防災組織、小・中学校等を対象とした防災講話、出前講座を実施する。 ○ 公民館等での教室や講座の機会を活用し、防災講話・出前講座を実施する。 ○ 地域防災力の向上を目指し、自主防災組織の新規結成や既存団体の活性化を促進するため、自主防災リーダー育成事業の継続的な実施と内容の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会・自主防災組織、小・中学校等を対象とした防災講話、出前講座を実施した。 ○ 住民を対象とした防災講話（自主防災リーダー育成講座等）において、外部から講師を招聘する等、実施内容の充実を図った。 ○ 地域防災力の向上を目標とし、自主防災組織の編成・強化、自主防災リーダー育成事業の継続的な実施と内容の充実を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会・自主防災組織、小・中学校等を対象とした防災講話、出前講座を実施する。 ○ 公民館等での教室や講座の機会を活用し、防災講話・出前講座を実施する。 ○ 自主防災組織単位での防災訓練の実施を促進する。 ○ 住民、企業、防災関係機関等の参加による総合的な防災訓練を実施する。 ○ 地域防災力の向上を目指し、自主防災組織の新規結成や既存団体の活性化を促進するため、自主防災リーダー育成事業の継続的な実施と内容の充実を図る。
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等において、備蓄の啓発・促進を行う。 ○ 民間企業等との協定締結の推進を含め、災害発生時において適切かつ迅速な対応が実施できるよう準備を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各家庭において実践すべき平素からの備えについて、町主催行事や各自治会・自主防災組織を対象とした出前講座等の機会を活用し、周知・啓発を行った。 ○ 県が実施する「備えるフェア」等の事業を周知し、防災・減災の備えをより身近なこととして捉える意識付けを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等において、町が整備する備蓄物資の紹介等を行い、各家庭における備えの参考としていただく。 ○ 県が実施する「備えるフェア」等の事業を周知し、防災・減災の備えをより身近なこととして捉える意識付けを行う。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 民間企業等との協定締結を推進し、災害時における緊急避難場所の確保や物資等、防災・減災体制の強化を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民間企業等との協定締結の推進等を含め、災害発生時において適切かつ迅速な対応が実施できるよう準備を進める。

【熊野町】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町広報や町ホームページを利用し、災害危険箇所や浸水想定区域を周知し注意喚起を実施する。 ○ 転入者へ手続きの際にハザードマップを配付し、町内の危険箇所について周知する。 ○ 「防災・減災」の取組みと「災害復旧・復興状況」を周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町ホームページ等において、土砂災害危険箇所や浸水想定区域等について、注意喚起に関する広報を実施。 ○ 転入手続時に、熊野町防災ハザードマップを手交。 ○ 熊野町防災・減災まちづくり条例に基づく取組み状況と、平成30年7月豪雨の復旧・復興状況について、町広報と町ホームページで周知。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町広報や町ホームページを利用した災害危険箇所の周知や、出水期前の注意喚起を実施する。 ○ 転入手続の際に転入者へハザードマップを配付し、町内の危険箇所や避難所等を周知する。 ○ 土砂災害防止月間に合わせ、災害リスク等を周知する。 ○ 熊野町防災の日条例に基づき、防災週間に災害リスク等の周知を行う。 ○ 「防災・減災」の取組みと「災害復旧・復興状況」を周知する。
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報や避難情報の入手方法について、引続き町ホームページ等で周知を行う。 ○ 雨量計（POTOKA）により地域の雨量などを周知する。 ○ 防災行政無線の更新に合わせて整備した防災アプリ、登録制メール、自動電話サービス、戸別受信機等を町民に周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町ホームページ等で周知するとともに、防災・減災まちづくり会議においても周知。 ○ 町内3箇所に設置した簡易雨量計について、アプリ等から雨量情報等の入手方法について周知。 ○ 多様な情報発信媒体について周知し、登録やダウンロード等を推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報や避難情報の入手方法について、引続き町ホームページ等で周知を行う。 ○ 災害時における情報伝達手段として、防災アプリ、登録制メール、自動電話サービス、戸別受信機等を町民に周知する。 ○ 熊野町の避難情報の発令や避難所開設の状況等を閲覧することのできる町独自の防災ポータルサイトについて周知する。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 熊野町の避難情報の発令や避難所開設の状況等を閲覧することのできる町独自の防災ポータルサイトについて周知する。 ○ 防災行政無線戸別受信機中継局の設置（令和3年度繰越事業）。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 熊野町防災ポータルサイトで、避難所開設状況や避難者数等を周知。 ○ 初神・新宮地区の電波状況改善のため、防災行政無線戸別受信機中継局を設置。 	
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織に対する運営支援を行い、地域の防災力を強化する。 ○ 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び計画に基づく避難訓練の実施に向けた支援を行う。 ○ 既存の組織とも十分に協議を行いながら、個別避難計画の策定に向けた支援体制を構築していく。 ○ 自主防災組織等が参加し、東防災交流センターと西防災交流センターで、避難所開設・運営訓練を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 早期避難の大切さと避難経路の危険箇所の確認を目的とした避難訓練を実施予定。 ○ 未作成の該当施設への働きかけにより、2団体が作成。 ○ 東防災交流センターにおいて、自主防災組織を中心とした説明会を実施。 ○ 東防災交流センターと西防災交流センターにおいて、避難開設運営訓練を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織に対する運営支援を行い、地域の防災力を強化する。 ○ 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び計画に基づく避難訓練の実施に向けた支援を行う。 ○ 既存の組織とも十分に協議を行いながら、個別避難計画の策定に向けた支援体制を構築していく。 ○ 職員を対象とした避難所運営研修を実施する。
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を実施し、住民の防災への関心を高める。 ○ 住民の防災士養成講座への参加を通じて、町内の防災リーダーを増加させる。 ○ 防災・減災まちづくり会議を開催し、「自助」・「共助」の醸成を図る。 ○ 防災意識向上のため、引続き、小学生及び中学生を対象とした防災学習を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「子どもを守る防災・減災」と題し、地震をテーマに、乳幼児と保護者を対象とした出前講座を実施予定。 ○ 広島広域都市圏事業として実施される防災士養成講座（12月）へ4人が参加。 ○ 「地区の防災力向上（みんなで考える防災計画）」をテーマに全6回の防災・減災まちづくり会議を開催し、参加者を防災サポーターに認定しバッジを交付。 ○ 避難所体験等の防災学習を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を実施し、住民の防災への関心を高める。 ○ 住民の防災士養成講座への参加を通じて、町内の防災リーダーを増加させる。 ○ 防災・減災まちづくり会議を開催し、「自助」・「共助」の醸成を図る。 ○ 小学生を対象とした「子ども防災講座」を開催し、子ども防災サポーターを養成する。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
			<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災意識向上のため、小学生及び中学生を対象とした防災学習を継続的に開催する。 ○ 令和4年度に引続き、町内の子どもを対象とした「防災あいうえお作文コンクール」を開催する。
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 熊野中央防災交流センター改修工事を行い、防災拠点施設として整備する。 ○ 自主防災組織の設立支援を行い、地域の防災力を向上させる。 ○ 自治会に安全安心まちづくり補助金について周知し、積極的な活用を促す。 ○ アレルギー対応などの備蓄物資の充実を図る。 ○ 大雨災害等による被害軽減を目的に、町民等が自由に使用することができるよう、土のうステーションを購入する。 ○ 避難所の開設時に、施設内で流すBGMを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中央地域における防災拠点施設として、備蓄倉庫やシャワー室等を有し、ペット同行避難にも対応できる施設を整備。 ○ 未設立の地域へ、継続して設立の働きかけを実施。 ○ 計13自治会から申請があり、ガス発電機や倉庫等の購入に係る経費を補助。 ○ 食料・毛布等の備蓄物資や、感染症対策物資を購入。 ○ 町内3つの各防災交流センターへ設置し、作成した土のうを保管。 ○ 町内の学校へ協力を依頼し、作成予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織の設立を支援し、地域防災力を向上させる。 ○ 自主防災組織に対する補助金について周知し、訓練の実施等について積極的な活用を促す。 ○ 自治会に安全・安心まちづくり補助金について周知し、積極的な活用を促す。 ○ 令和4年度に策定した「熊野町災害応急救助物資の備蓄・調達方針」に基づき、計画的に備蓄を進める。

【坂町】〔資料1の再掲〕

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地震防災マップ」・「津波・高潮ハザードマップ」、「土砂災害ハザードマップ」の広報誌やHPでの周知、転入者等に配布し啓発を実施 ○ 土砂災害警戒区域の確認方法を広報誌や町HPで周知 ○ 広島県防災入力システムを利用し、避難施設の設備状況、災害時における混雑状況等、情報提供の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地震防災マップ」・「津波・高潮ハザードマップ」、「土砂災害ハザードマップ」の広報誌やHPでの周知、転入者等に配布し啓発を実施〔継続〕 ○ 土砂災害警戒区域の確認方法を広報誌や町HPで周知〔継続〕 ○ 広島県防災入力システムを利用し、避難施設の設備状況、災害時における混雑状況等、情報提供の実施〔継続〕 ○ 「津波・高潮ハザードマップ」に、新たな一時避難場所を追加するとともに、発災時の避難行動や災害情報の入手方法等より分かりやすくし、住民の理解力の向上を図る。
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線等により災害情報を周知すると共に、町の自主避難先の開設情報や高台等への駐車場確保に関する情報を周知 ○ 町の登録制メールによる、災害情報や避難所等の開設情報の周知 ○ エリアメールによる、災害情報の周知（NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル） ○ 戸別受信機の無償貸与を実施し、避難情報をより確実に伝達するほか、難聴世帯に対しては個別アンテナの設置 ○ 河川監視カメラの設置及び映像公開情報の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施した。 ○ 7台目のカメラを設置した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線等により災害情報を周知すると共に、町の自主避難先の開設情報や高台等への駐車場確保に関する情報を周知〔継続〕 ○ 町の登録制メールによる、災害情報や避難所等の開設情報の周知〔継続〕 ○ エリアメールによる、災害情報の周知（NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル）〔継続〕 ○ 戸別受信機の無償貸与を実施し、避難情報をより確実に伝達するほか、難聴世帯に対しては個別アンテナの設置〔継続〕 ○ 河川監視カメラの設置及び映像公開情報の周知〔継続〕

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難情報発令時に「非常持出品の携行」について防災行政無線等で周知 ○ 公共施設において非常持出品を展示し、準備を提唱 ○ 町広報誌等において、備蓄の呼びかけ ○ マイ・タイムラインの全戸配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施した。 ○ 5月に水害用、8月に台風用を全戸配布して、備える意識の向上を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難情報発令時に「非常持出品の携行」について防災行政無線等で周知[継続] ○ 公共施設において非常持出品を展示し、準備を提唱[継続] ○ 町広報誌等において、備蓄の呼びかけ[継続] ○ マイ・タイムラインの全戸配布[継続]

【安芸太田町】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災マップへの県の土砂災害の警戒エリア等の調査結果を反映するとともに、県管理河川の浸水想定を反映を行い、全戸への配布と町ホームページへの掲載を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上半期に安芸太田町防災マップを全戸配布し、下半期においてマップ更新を行った。 更新後のマップは町ホームページへの掲載を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 更新した防災マップの全戸配布を行う
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や梅雨前線等の接近時に継続して、防災行政無線で全戸放送を行うとともに、「防災アプリ」や Twitter 等の複数媒体による気象情報や避難行動につながる情報の発信に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や梅雨前線等の接近時に、防災行政無線での全戸放送・登録制防災情報メール・Twitter により、気象情報や避難行動につながる情報の発信を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や梅雨前線等の接近時に継続して、防災行政無線で全戸放送を行うとともに、登録制防災情報メールや Twitter 等の複数媒体による気象情報や避難行動につながる情報の発信に取り組む。
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象予報等をもとに、早めの避難所開設や避難情報の発信により、住民の安全確保ができる体制の整備に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や大雨等が予見される場合には、早い段階で広域避難所の開設や避難情報の発信、消防団による避難の呼びかけ・避難支援により、命を守るための適切な行動を促すための行動をした。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や大雨等が予見される場合には、早い段階で広域避難所の開設や避難情報の発信、消防団による避難の呼びかけ・避難支援により、命を守るための適切な行動を促す
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報物の配布や、自主防災組織設立支援による、防災知識の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県等から提供された、防災のチラシ等の配布を行った。 ○ 自主防災組織・自治会等を対象に、防災に関する意見交換会を行い、ハザードマップの見方や避難行動開 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報物の配布や、自主防災組織設立支援による、防災知識の向上に努める。 ○ 防災講演会、ワークショップの開催を企画し、防災について学ぶ機会を

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
		始のタイミングなどの説明をした。	設定する。
備える	○ 備蓄物資の定期更新を行う。 新型コロナウイルス等に対応した感染症対策の備蓄品の更新を行う。	○ 備蓄物資の定期更新及び新型コロナウイルス等に対応した感染症対策の備蓄品の購入をした。	○ 備蓄物資の在庫管理による適切な管理を行い、定期的な備蓄品更新を行う。

【北広島町】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年8月に町内で発生した事例等を中心に過去の災害を知って(思い出して)もらい、発生したときの気象状況等を絡めて広報を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座などで、災害の動画を見せて過去の災害を知ってもらった。また、ハザードマップで自宅や近所の危険性を知ってもらった。 	<ul style="list-style-type: none"> ①出前講座、各種訓練、講習会の実施。 ②町広報誌への防災情報掲載
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ ①情報取得方法の周知 ○ ②町配信メールやアプリの利用登録促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ①-1 広報きたひろしま7月号「特集明日を生きる自分へ」で周知した。 ①-2 出前講座などで、広島県防災Webやキキクルテレビなどで情報の収集をどうするかを周知した。 ○ ②-1 広報きたひろしま7月号「特集明日を生きる自分へ」で周知した。 ②-2 出前講座での利用促進を促した。 	<ul style="list-style-type: none"> ①情報取得方法の周知 ②町配信メールやアプリの利用登録促進
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ スマホで防災タイムライン作成の周知 ○ 情報配信アプリの活用支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報きたひろしま7月号「特集明日を生きる自分へ」で周知した。 ○ 出前講座で行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ①防災リーダーを対象とした訓練の実施 ②出前講座や各種訓練等で避難の重要性を周知 ③スマホで防災タイムラインの作成周知
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座の実施 ○ 地域づくりセンター等での資料展示 ○ 防災講習の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の家や近所の危険性を周知したうえで、避難の重要性を学んだ。 ○ 防災等関連のポスターの掲示、リーフレットを置いた。 ○ 出前講座や防災リーダーを対象とした消火訓練、心肺蘇生などの訓練、避難所の備品の紹介や防災グッズの展示を行った。また、防災リーダー講習ではリーダーとしての役割を学び、避難所運営訓練を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ①出前講座の実施 ②自主防災組織連絡協議会での講演会、グループワークの実施 ③防災リーダー養成講習会の実施
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各家庭における備蓄の呼びかけ ○ 防災拠点の充実化を図る ○ ペット避難の対策に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報きたひろしま7月号及び出前講座などで備蓄の必要性を呼びかけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ①防災リーダーの養成 ②出前講座や各種訓練等で非常持出品、避難所の備品について周知、確認。

【大崎上島町】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県自主防災アドバイザー制度を活用した自主防災組織及び自主防災組織未設立の自治会への研修実施 ○ 県の減災ポータルサイト広島県「みんなで減災」はじめの一歩の活用啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○ DIG・呼びかけ体制構築WSを実施し、2自主防災組織が参加した。 ○ 町 HP にリンクを張り付けた 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の減災ポータルサイト広島県「みんなで減災」はじめの一歩の活用啓発
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大崎上島町防災情報メールの登録促進 ○ 広島県防災 WEB の活用啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大崎上島町産業文化祭にて、登録の啓発を行った ○ 町 HP にリンクを張り付けた 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大崎上島町防災情報メールの登録促進 ○ 広島県防災メールの登録促進 ○ 広島県防災 WEB の活用啓発
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時情報伝達訓練実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県や非常通信協議会が行う訓練に参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時情報伝達訓練実施 ○ 自主防災訓練・研修の推進
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島県自主防災アドバイザー等を活用し、防災の基礎知識の修得する機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ DIG・呼びかけ体制構築WSを実施し、2自主防災組織が参加した。2地区自主防災訓練の実現に向けて支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島県自主防災アドバイザー等を活用し、防災の基礎知識の修得する機会を設ける。 ○ 住民への啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種イベントにて土砂災害 VR等を活用して啓発を行う。
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難の呼びかけ体制の構築支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 呼びかけ体制の構築、検証及び避難訓練の実施 ○ 備蓄計画に基づく備蓄品等整備 ○ 自主防災組織の新規立ち上げ自主防災組織が未設置の地区に対して、新規立ち上げを依頼し、設立に向けた支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1地区検証及び避難訓練を実施した。 ○ 備蓄品は、随時納品されている。 ○ 令和4年度は、2地区設立した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難の呼びかけ体制の構築支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 呼びかけ体制の構築、検証及び避難訓練の実施 ○ 備蓄計画に基づく備蓄品等整備 ○ 自主防災組織の新規立ち上げ <ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織が未設置の地区に対して、新規立ち上げを依頼し、設立に向けた支援を行う。

【世羅町】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害警戒区域、浸水想定区域などの災害リスクや避難所や避難経路の事前確認の重要性について、広報誌ホームページ、防災教室等を通じて周知を図る。 ○ 防災気象情報、警戒レベル、避難情報の内容や確認方法について、防災教室等を通じて周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビにおいて、防災マイタイムラインの紹介動画を放送し、「防災タイムライン」の広報を実施。 ○ 防災教室、出前講座、訓練の支援等を行い（町内で17回開催）、参加者に土砂災害警戒区域、浸水想定区域などの災害リスク、避難所・避難経路の事前確認の重要性、避難情報の内容及び入手方法、ひろしまマイタイムライン等についての周知を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害警戒区域、浸水想定区域などの災害リスクや避難所や避難経路の事前確認の重要性について、防災教室等を通じて住民への周知を図る。 ○ 防災気象情報、警戒レベル、避難情報の内容や情報入手方法などについて、防災教室等を通じて周知を図る。 ○ ハザードマップを更新予定。
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県防災情報メールの紹介や登録の促進を図る。 ○ 広島県防災WEBや気象庁、その他防災アプリ等の利用方法の周知や、有効利用の促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災教室等の場で、参加者に広島県防災情報メールの紹介や登録の促進、広島県防災WEBや気象庁、その他防災アプリ等の利用方法の周知や、有効利用促進を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県防災情報メールへの登録促進、広島県防災WEBや気象庁HP、その他防災アプリ等の周知や、有効利用の促進を図る。
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難所マニュアルの作成、更新を通じ、自主防災組織や地域住民自治組織等と避難所開設運営訓練等を行い、早期避難体制の充実を図る。 ○ 自主防災組織等の避難訓練等の実施への支援や助言を行う。 ○ 訓練等を通じ、消防団、民生委員など防災関連機関・団体との連携を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災教室等の場で、参加者への「ひろしまマイタイムライン」の作成支援を行い、住民の避難行動のマニュアル化を図った。 ○ 広島県、サイエンスクラフト、地元自治会と協力し、避難所開設運営マニュアル（住民のみで避難所開設運営を目指す）を作成し、11月にマニュアルに基づいた避難所開設・運営訓練を実施した。（県、町、サイエンスクラフト、住民参加） ○ 消防団に消火訓練の講師を依頼するなど、訓練等を通じ、住民、自治会、自主防災組織、消防団等の関係機関・団体との連携強化を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織等を対象に、避難訓練等実施への支援や助言を行う。 ○ 自主防災組織による『避難の呼びかけ体制づくり』を支援し、同体制の整備を図る。 ○ 訓練等を通じ、消防団、民生委員、防災士会など防災関連機関・団体との連携を強化する。

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織、地域住民を対象とした防災講習会・訓練の実施、活動支援を行う。 ○ 地域の防災リーダー、防災士の育成（福山防災大学防災士養成講座等） ○ ひろしまマイタイムライン等タイムラインの普及啓発を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3月に町・世羅町社会福祉協議会と共催で防災研修会を開催（自主防災組織、世羅町防災士会、世羅町ボラネット等関係機関参加）予定であり、災害時における各団体・機関の連携強化を図る。 ○ 防災士養成講座（福山防災大学）への出席者を選定し、防災士の育成を図った。 ○ 防災教室等の場で、ひろしまマイタイムラインの普及啓発を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織、地域住民を対象とした防災講習会・訓練の実施、活動支援を行う。 ○ 防災士の育成（福山防災大学防災士養成講座等）を図る。 ○ ひろしまマイタイムライン等タイムラインの普及啓発を行う。
備 える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世羅町防災センターの備蓄品の更新整備 ○ 指定避難所の防災資機材の充実 ○ 防災関連団体・機関と連携して、非常持出品の展示、ローリングストック等の啓発を個人・地域（自助、共助の備えの必要性等）に対して実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 非常食を中心に、世羅町の備蓄品の更新整備を実施。 ○ 防災教室及び研修等の場で備蓄品の展示等を実施。 ○ 防災教室等の場で、住民に対しローリングストック等の啓発、非常持出品リストや物品紹介等を実施。（社協と連携し、非常持ち出し品の紹介実施） ○ 世羅町災害時受援計画の策定。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世羅町の備蓄品の更新整備 ○ 防災関連団体・機関と連携して、非常持出品の展示、ローリングストック等の啓発を個人・地域（自助、共助の備えの必要性等）に対して実施する。 ○ 民間企業との災害時協定を締結し、災害時に備える。

【神石高原町】

行動目標	取組内容	令和4年度の取組状況	令和5年度の取組予定
知 　　る	○ 防災情報入手手段の周知 （住民向けメール配信システム導入済）	○ 防災情報入手手段の周知	○ 自主防災組織連絡協議会での防災研修会開催 ○ 防災情報入手手段の周知
察知する	○ 防災情報の周知（自主防災組織会長へ説明）	○ 防災情報の周知（自主防災組織会長へ説明）	○ 防災情報の周知（自主防災組織会長へ説明）
行動する	○ 自主防災組織での防災訓練	○ 各自主防災組織で防災訓練を実施	○ 各自主防災組織での防災訓練実施
学 　　ぶ	○ 自主防災組織連絡協議会の防災研修会の開催	○ 防災研修会の開催	○ 自主防災組織連絡協議会での防災研修会開催
備える	○ 防災リーダーの養成（防災士取得等） ○ 自主防災組織で備蓄物資管理	○ 防災リーダーの養成（福山防災大学へ参加1名） ○ 自主防災組織で備蓄物資の点検管理	○ 防災研修会等での非常持出品の周知・啓発 ○ 防災リーダーの養成（防災士取得等） ○ 自主防災組織で備蓄物資管理